

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	狭山市家庭教育支援チーム (呼称:埼玉県家庭教育アドバイザー in 狭山)
活動開始年度	平成25年度
活動拠点	狭山市立中央公民館
活動範囲	狭山市内全域
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (公民館等からの事業謝礼金)
組織体制	<u> 12 </u> 人 子育てサポーター 5人、元教員 2人、民生委員 1人、 ガールスカウト 1人 など
具体的な活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他() 活動内容 ・「家族ふれあい講座」の開催 親の学習・食育・子育て相談コーナーへの参加を促進するため多くの親子が楽しく学んで遊べるような企画を取り入れた連続講座を公民館で開催している。 ・青少年健全育成団体の活動支援 青少年育成地域会議・公民館と協力で子育て支援広場「あそびのおもちゃ箱」を開催。幼児・小学生・保護者がたくさんのおもちゃに囲まれて遊びを通して体験活動をする。 ・「家庭教育講座」の開催 子供達を取りまく問題の多様化や、子育てをめぐる現在の状況の変化に対応することを目的に家庭の教育力について学ぶ。「我が子を犯罪から守るには」と題して、SNSの怖さ等について元警視庁警察官・検事による講演を実施。 ・子育てサークルとの交流会及び育児相談活動
活動の成果	保護者から次のような意見があった。 ・他の親子と会話ができたり子供と作ったりの企画がとても良いと思います。 ・次回も楽しみにしています ・親と子供と楽しい時間を過ごすことができました。

活動において苦勞した点や課題	<ul style="list-style-type: none"> ・どの公民館施設でも快く場所の提供をいただけるので、苦勞している事はないが、アドバイザーの増員が課題である。 ・ケーブルテレビや地域の新聞で活動を取り上げられたことで、講座や教室への依頼が増えつつあるが、家庭教育アドバイザーの認知度は依然低く感じられる。 ・活動を広げるための機材購入費などの財源確保が課題である。
今後の活動目標	<p>親の抱えている問題をもっと身近に相談できるような場所拠点を設けて、地域の保護者の悩みが聞けるように取り組みたい。</p>
問合せ先	<p>(部署・氏名等)</p> <p>埼玉県家庭教育アドバイザーin 狭山 代表 菅原秀子</p> <p>(TEL)04-2958-2257</p> <p>(E-mail)h-sugawara@p1.s-cat.ne.jp</p>